

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

訪問看護
 東京都訪問看護師就労
 応援事業講演会
 訪問看護は素敵！
 トーク&相談会

8月6日／東京

参加者募集

日時：8月6日（土）13時半～16時
 会場：東京都看護協会2階サークル室（東京都新宿区）
 プログラム：リレートーク（訪問看護師として働く！！）訪問看護師の一日（宮田乃有（なごみ訪問看護ステーション副所長・「子育て中でも働ける」渡邊美也子（船堀ホームナースにじ所長・「訪問看護師としてのやりがい」柴田三奈子（山の上ナースステーション所長）／対談「夢をもって地域包括ケアを実現しよう——地域で、自分らしく最期まで」宇都宮宏子（在宅ケア移行支援研究所所長・井上多鶴子（板橋区医師会在宅医療センター部長）／質疑応答／ミニ相談コーナー
 参加費：無料
 対象：都内在住・在籍の看護職定員：200名
 申込方法：ウェブページから、またはダウンロードした用紙をFAXにて。
 問 東京都看護協会事業部
 ☎ 03-5229-1128
 FAX 03-5229-11524
<http://www.tna.or.jp/>

終末期ケア
 第3回日本の看取りを
 考える全国大会

8月14日（日）／東京

参加者募集

日時：8月14日（日）14～17時
 会場：新宿区立角筈区民ホール（東京都新宿区）
 プログラム：講演「いのちをつなぐということ——看取りの現場に想う」國森康弘（写真家・ジャーナリスト）／シンポジウム「あなたは誰に看取られたいですか」奥健一郎（鹿児島大学教授・高橋公一（みさと中央クリニック院長）・船井勝仁（船井本社代表取締役社長・山本千鶴子（日本看取り士会千葉教室研修室豊包塾）・柴田久美子（日本看取り士会会長）
 参加費：2000円
 問 一般社団法人日本看取り士会
 ☎ 086-7228-5772
 ✉ staff@nirorishi.jp

看護研究

兵庫県立大学臨床看護
 研究支援セミナー

申込締切 8月26日／兵庫

参加者募集

日時：9月3日（土）・10月29日（土）
 会場：兵庫県立大学明石キャンパス（兵庫県明石市）
 テーマ：食べるためのケア ながらケアを取り入れてみよう
 プログラム：
 1日目
 基礎知識の講義・摂食実習・リハ

バリ技術演習
 2日目

薬剤の講義・食事姿勢の講義と演習
 講師：坂下玲子（兵庫県立大学看護学部教授）、中村清子（草津病院摂食嚥下障害認定看護師）、藤原美保（三菱神戸病院看護師）
 定員：30名
 参加費：6000円
 申込方法：応募フォーム（<http://kango-kenkyu.org/seminar/sv/>）より
 申込締切：8月26日（金）
 問 臨床看護研究支援センター
 〒673-8588
 兵庫県明石市北王子13-71
<http://kango-kenkyu.org/index.html>

看護研究

第2回日本混合研究法
 学会学術大会

8月27～28日／東京

参加者募集

日時：8月27日（土）・28日（日）
 会場：東邦大学看護学部（東京都大田区）
 テーマ：混合研究法への誘い——多様性からの創発
 プログラム：
 8月27日
 〈大会プレ企画〉「混合型研究論文査読セミナー」マイク・D・フェーターズ（ミシガン大学家庭医療学講座教授、Journal of Mixed Methods Research共同編集委

員長）／基調講演「日本における混合研究法コミュニティの創生と未来」抱井尚子（青山学院大学国際政治経済学部教授）／「MMRオープンフォーラム」マイク・D・フェーターズ、亀井智子（聖路加国際大学大学院看護学研究科教授）、八田太一（京都大学IPS細胞研究所上廣倫理研究部門特定研究員）、抱井尚子／懇親会
 8月28日
 口頭発表セッション／学会総会／ポスターセッション／招待講演「EBMとNBMの統合的理解——実践と研究——斎藤清二（立命館大学総合心理学部教授）／シンポジウム「感染予防担当者のコンピテンシー・モデルの開発」説明的・順次的アプローチを用いて」操華子（宮城大学看護学部教授）、「社会的な課題に混合法アプローチができること」河村洋子（熊本大学政策創造研究教育センター准教授）、「混合研究法を用いた日本人高校生の方略・メタ認知・自己効力感の分析と考察」長友隆志（宮崎県立高鍋高等学校教諭）
 参加費：
 〈事前申込〉正会員5000円、学生会員2500円、非会員7000円、学生非会員3500円
 〈当日申込〉正会員6000円、学生会員3000円、非会員8000円、学生非会員4000円
 ※大会プレ企画・セミナーは別途参加費発生

申込方法:学会ホームページの「申し込みフォーム」から登録
※事前参加申込・振込期日:8月15日(月)
関学会事務局
jsnmr.adm@gmail.com

看護教育

第10回看護教育研究学会 学術集会

10月15日/東京

参加者募集

日時:10月15日(土)

会場:日本大学文学部(東京都世田谷区)

テーマ:変革の時代における看護教育——当事者の意思決定への支援を考える

プログラム:会長講演・野中美穂(大航海オサムラ訪問看護ステーション所長)／特別講演「自分で一歩踏み出す支援——関わり方と支援のコツ」臨床教育学の立場から——東宏行(埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科)

参加費:

〈事前申込〉一律5000円

〈当日申込〉一律5500円

※大学院生を含む学生1000円

関看護教育研究学会

〒3005-8575

茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻森下鶴研究室内

☎029-8553-8062

http://www.nihonkango.jp/Pages/conference.aspx

認知症ケア

大分県立看護科学大学 第18回看護国際 フォーラム

申込締切10月14日/大分

参加者募集

日時:10月29日(土)12時半~17時

会場:別府ビーコンプラザ国際会議場(大分県別府市)

テーマ:認知症の人と紡ぐ看護実践——今、私達に求められる看護のチカラ

プログラム:「認知症とともに、よりよく生きる」吉田美穂・水谷佳子(のぞみメモリークリニック、認知症当事者の会)／「日本と大分の認知症施策の方向性と看護職への期待」吉田知可(大分県福祉保健部高齢者福祉課)／「的確にアセスメントし、せん妄を予防する」小川朝生(国立がん研究センター東病院精神腫瘍科長)／「重症認知症患者が快適に過ごすための看護の在り方」キャロル・O・ロング(米国アリゾナ州立大学校看護医療大学非常勤教員)／総合討論

参加費:一般2000円、学生500円(資料代等)

※同時通訳レシーバー1000円

申込締切:10月14日(金)

申込方法:Eメール、または往復ハガキに所属・氏名・同時通訳レシーバー使用の有無と、返信用に送付先を記入のうえ左記まで。

関大分県立看護科学大学看護国際フォーラム事務局

〒870-1201

大分市大字廻栖野2944-9

☎forum2016@oita-nhs.ac.jp

http://www.oita-nhs.ac.jp/events/detail/21

緩和ケア

緩和ケアに関心のある人のためのエンカウンターグループ

11月19~22日/山梨

受講者募集

日時:11月19日(土)~22日(火)

場所:グループ・イン ほりのや(山梨県南都留郡)

スタッフ:広瀬寛子(戸田中央総合病院)・用田宗人(さぎぬま研究所)

定員:10名まで

参加費:研修費2万8000円、宿泊費・食費(3食付き)2万8000円

申込方法:①氏名、②性別、③年齢、④現在の職業または所属、⑤連絡先住所、⑥電話(FAX)、⑦Eメールアドレス、⑧参加申し込み理由あるいは参加に際しての希望事項を明記した参加申込書を郵送、またはメールにて10月19日(水)までに(メールの場合は、件名「エンカウンターグループ問い合せ」を明記。

関戸田中央総合病院看護カウ

セリング室広瀬寛子宛

〒335-0023

埼玉県戸田市本町1-19-3

☎048-442-1111

☎kanwa_care@yahoo.co.jp